

小名浜海星高等学校



1 スクール・ミッション

高校の存在意義

校是「挑戦」「創造」「前進」「継続」のもと、いわき地区の職業教育推進校として普通科、商業科と県内唯一の水産科（海洋科、情報通信科、食品システム科、海洋工学科）を併置する専門高校

期待される社会的役割

普通・商業教育の実施校及び水産教育の拠点校として、専門的な知識・技術の習得や実践的なコミュニケーション能力を身に付けた、地域の未来を担う人材を育成する学校

目指すべき学校像

丁寧な学習指導と福島イノベーション人材育成実践事業※の成果を生かした教育活動に加え、学科の枠を超えた探究学習など先進的な学びを通して、地域に貢献し、多様な職業教育を実践する学校

※ 福島イノベーション人材育成実践事業とは、福島イノベーション・コースト構想を担う人材育成のため、高等学校において、大学・企業・自治体との連携や教育環境の整備によって、魅力あるプログラムを開発・実践する県の事業。

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、このような生徒を育てます。）

- 1 専門的な知識・技術を身に付け、課題の発見と解決に向けて、粘り強く取り組むチャレンジ精神旺盛な人材を育成します。
- 2 他者を思いやり、他者とのコミュニケーションを大切にする、協働力を身につけた生徒を育てます。
- 3 自己の進路実現に向け、主体的に取り組むことができる生徒を育てます。
- 4 身につけた力を社会や地域のために還元できる生徒を育てます。

カリキュラム・ポリシー（高校では、このような教育活動を行います。）

- 1 基礎・基本を重視し、専門的な知識・技術の習得を目指した学習を展開します。
- 2 1年次に、「学科間交流」を行い、他学科の学習分野について理解するとともに、望ましい勤労観・職業観を育みます。
- 3 地域の企業等と連携した協働的・体験的な学習を通して、専門性を深化させ、職業人として必要な豊かな人間性を育みます。
- 4 「水産」の学科では、練習船福島丸で船舶職員育成のための実践的な実習を行います。
- 5 進路ガイダンスや職場見学、インターンシップ等を通して進路意識の高揚を図り、希望の進路に対応したきめ細かな教育活動を行います。
- 6 学校行事や部活動等を通して、主体性・協調性を育むとともに、望ましい人間関係の構築を図ります。

アドミッション・ポリシー（高校では、このような生徒を求めています。）

- 1 学校生活（学習や部活動等）において明確な目標を持ち、その達成に向けて積極的かつ粘り強く取り組む生徒を募集します。
- 2 他者と協働しながら地域等の課題解決に取り組む生徒を募集します。
- 3 進学に向けた学習や資格取得に積極的に挑戦する生徒を募集します。
- 4 商業や水産に興味・関心があり、専門的な知識・技術を習得して、社会に貢献しようとする生徒を募集します。